

## 「地域協育ネット」に係る学校関係者と地域関係者の合同研修会

- 趣 旨 学校関係者と地域関係者が一堂に会し、学校・家庭・地域の連携の意義について理解を深めるとともに、学校と地域が連携して子どもを育む先進的な実践の紹介や部会別協議等を通して、「地域協育ネット」の一層の推進を図る。
- 参加者 「地域協育ネット」実践協力校区等学校関係者、「地域協育ネット」実践協力校区等学校運営協議会関係者、コーディネーター等地域関係者、県・市町行政関係者

### 第1回

- 1 日時・会場 6月15日(土) 10:15~16:40 山口南総合センター  
2 参加者 303人  
3 研修会の内容

- (1) 基調講演 講師：京都市教育委員会学校指導課 首席指導主事  
演題：「学校と家庭と地域と ～地域ぐるみで子どもを育む体制づくり～」

- 「地域ぐるみで子どもを育む体制づくり」はなぜ必要か
- コミュニティ・スクール(学校運営協議会)を組織する、運営する
- コミュニティ・スクール(学校運営協議会)を生かして「地域協育ネット」へ
- 「地域とともにある学校」と「地域協育ネット」が生み出すもの

- (2) 事例発表1 発表者：千葉県習志野市秋津コミュニティ 顧問  
「学校と地域の融合 ～秋津コミュニティの実践から～」

- 授業や行事を住民と協働
- 開放施設を住民が運営して生涯学習
- 子縁(こえん)で人と人、学校と地域をつなぐ
- 関わり合う双方にメリットを生む「融合の発想=Win-Win」で

- (3) 全体説明 「地域協育ネット」の推進について

- (4) 部会別協議

- ①学校運営協議会部会(参加者:138名) 指導助言者:京都市教育委員会学校指導課 首席指導主事
- ②学校支援部会(参加者:92名) 指導助言者:千葉県習志野市秋津コミュニティ 顧問
- ③公民館部会(参加者:17名) 指導助言者:岡山県笠岡市陶山公民館 主事



### 第2回

- 1 日時・会場 10月19日(土) 13:00~16:40 山口県セミナーパーク  
2 参加者 210人  
3 研修会の内容

- (1) 学校運営協議会部会(参加者109名)

- ①事例発表：住吉中学校区(周南市)、山の田中学校区(下関市)
- ②指導助言：指導助言者 京都市教育委員会学校指導課 首席指導主事
  - 「協働」の活性化について
  - 「熟議」の活性化について

- (2) 学校支援部会(参加者77名)

- ①事例発表：厚陽中学校区(山陽小野田市)、菊川中学校区(下関市)
- ②指導助言：千葉県習志野市秋津コミュニティ 顧問
  - 学校・家庭・地域連携の必要性
  - 地域人材の協力

- (3) 公民館部会(参加者24名)

- ①事例発表：俵山中学校区(長門市)、久保中学校区(下松市)
- ②指導助言：指導助言者 岡山県笠岡市陶山公民館 主事
  - 「子ども」「人材」「ボランティア」「地域づくり」「コーディネーター」など、キーワードを大切にした取組
  - 情報発信の重要性
  - 公民館としての学校支援の在り方

